DENON

スピーカー

# SC-A55SG
# SC-C55SG
# SC-T55SG

取扱説明書

**安全にお使いいただくために—必ずお守りください。**

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

# ご使用になる前に

## 安全上のご注意

**正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずよくお読みください。**

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

**絵表示の例**
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

### ⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

電源プラグをコンセントから抜け

**万一異常が発生したら、電源プラグをすぐに抜く**

- 煙や異臭、異音が出たとき
- 落としたり、破損したとき
- 機器内部に水や金属類、燃えやすいものなどが入ったとき

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体と接続している機器の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、安全を確認してから販売店にご連絡ください。
お客様による修理などは危険ですので絶対におやめください。

水ぬれ禁止

**水をかけたり、濡らしたりしない**
雨天･降雪中･海岸･水辺での使用は特にご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁止

**内部に水などの液体や異物を入れない**
機器内部に水などの液体や金属類、燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

分解禁止

**ねじを外したり、分解や改造をしたりしない**
この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

水場での使用禁止

**風呂・シャワー室では使用しない**
火災・感電の原因となります。

禁止

**この機器の上に花瓶･植木鉢･コップ･化粧品･薬品や水などが入った容器を置かない**
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

## ⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、
人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

必ず実施

### 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

テレビ・オーディオ機器・ビデオ機器などの機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。

また、接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

必ず実施

### 電源を入れる前には、音量を最小にする

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

禁止

### 長時間音が歪んだ状態で使用しない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

### 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止

### 次のような場所には置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ

禁止

### この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止

### 重いものをのせない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜け

### 移動させるときは

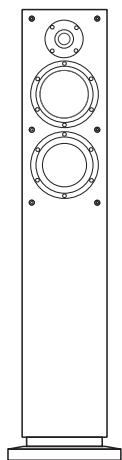
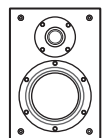
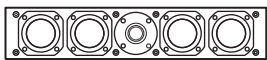
まず電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

注意

### 5 年に一度は内部の掃除を

販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

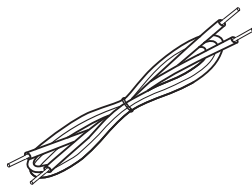
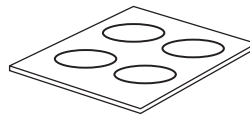
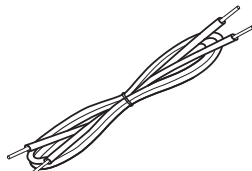
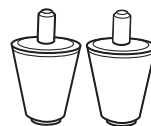
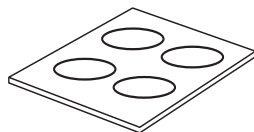
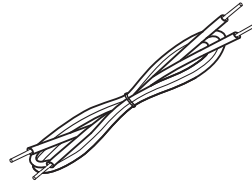
特に、湿気の多くなる梅雨期の前におこなうと、より効果的です。なお、内部の掃除費用については販売店などにご相談ください。

# 総目次



本書に使用しているイラストは取り扱い方法を説明するためのもので、実物と異なる場合があります。

# 付属品について

ご使用の前にご確認ください。

❑SC-A55SG

スピーカーケーブル……1 本（長さ：約 10m）
すべり止め（1 シート 4 枚）……1 枚
取扱説明書（本書）……1 冊
製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表……1 枚
保証書【梱包箱に添付】

❑SC-C55SG

スピーカーケーブル……1 本（長さ：約 3m）
フット……2 個
すべり止め（1 シート 4 枚）……1 枚
取扱説明書（本書）……1 冊
製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表……1 枚
保証書【梱包箱に添付】

❑SC-T55SG

スピーカーケーブル……1 本（長さ：約 3m）
取扱説明書（本書）……1 冊
製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表……1 枚
保証書【梱包箱に添付】

# 取り扱い上のご注意

## 設置の際のご注意

スピーカーの音質は、部屋の大きさ・形態（洋室、和室）・設置のしかたなどの影響を受けやすいため、設置については次のことにご注意ください。

- 本機を直接床に設置すると低音が不自然に強調される場合があります。そのときはコンクリートブロックなどの固い台の上に設置してください。
- 本機をレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置するとハウリングを起こすことがありますので、ご注意ください。
- 本機の近くに磁石もしくは磁石を備えた家具や器具などが置かれている場合、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生させる場合がありますのでご注意ください。

### 警　告

- 天井や壁への取り付けは安全性確保のため、専門施工業者へ依頼してください。
- スピーカーケーブルを足や手に引っ掛けて本機を落下させることのないように、ケーブルは必ず壁などに固定してください。
- 取り付け後は必ず安全性を確認してください。また、その後定期的に落下の可能性がないか安全点検を実施してください。取り付け場所、取り付け方法の不備によるいかなる損害、事故についても弊社はいっさいその責を負いません。

### ステレオ音のエチケット

- 隣り近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

## 設置のしかた

### ❑ SC-C55SG

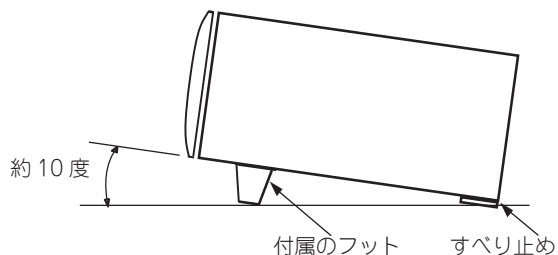
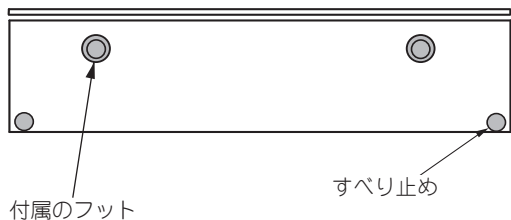
水平または上向きに設置することができます。

**【水平に設置する場合】**

付属のすべり止め（4 枚）を底面に貼ってください。

**【SC-C55SG 底面図】**

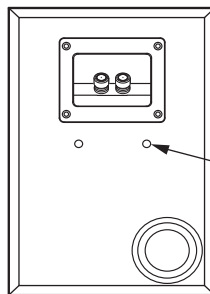
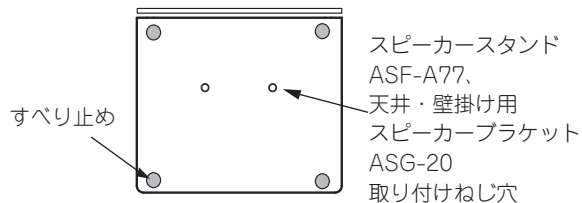
**【上向きに設置する場合】**

付属のフット（2 個）を底面のねじ穴に取り付けてください。

**ご注意**

- すべり止めは本機底面の後端いっぱいに貼ってください。
  本機を設置面に直接あてると、本機や設置面に傷をつけてしまうことがあります。
- 底面のねじ穴は付属のフット専用です。
  スタンドに取り付けたり、他の用途には使用しないでください。

### ❑ SC-A55SG

付属のすべり止め（4 枚）を底面に貼ってください。

**【SC-A55SG 背面図】**

**【SC-A55SG 底面図】**

**【スタンドまたはブラケットに取り付ける場合】**

取り付けの際は、スタンドやブラケットの説明書に従い、十分注意してしっかりと取り付けてください。

## 外観仕上げについて

木目柄モデルのキャビネットの前面には天然木材から作られた部材を使用しています。そのために色や柄は自然のままであり、他にひとつとして同じ色柄のものはありません。塗装や最終仕上げでは当社の厳しい品質基準で管理しておりますので、安心してご使用ください。

## お手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分の汚れを拭き取るときは、柔らかい布を使用して軽く拭き取ってください。
  ※化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

## その他のご注意

- アンプの音量を極端に大きくして歪んだ音のまま再生することは、アンプやスピーカーにとってダメージになる場合があります。適正な音量でお楽しみください。
- 本機を移動させる場合、サランネット越しにスピーカー部表面に強い力を加えると、スピーカーを破損させてしまうことがありますので、ご注意ください。
- 各モデル（A/C/T）のツィーターの振動板には、音質向上のための小さな穴（ベンチレーションホール）があいています。

# 接続のしかた

接続の際はアンプの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

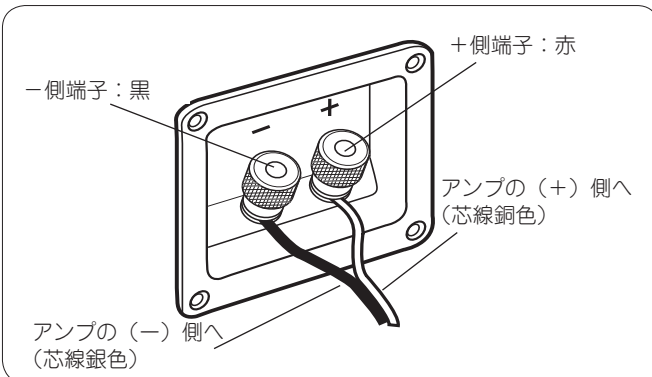
- スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーケーブルで接続します。
- 左チャンネルのスピーカーはアンプのＬ端子へ、右チャンネルのスピーカーはアンプのＲ端子へ、極性（+、−）を確認して接続します。
- アンプにはいろいろなスピーカー出力端子があります。お使いになるアンプの取扱説明書を確認してください。

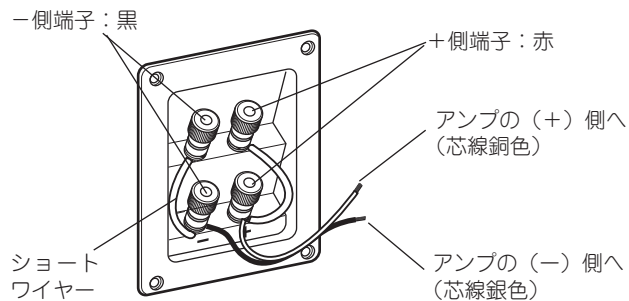
**ご注意**

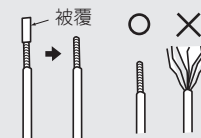
- スピーカーをアンプに接続する場合は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。
- 極性を間違えると、位相が変わったり低音域のない不自然な再生音になってしまいます。正しく接続してください。

## 通常の接続のしかた

スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子をスピーカーケーブルで接続します。

### ❑ SC-A55SG、SC-C55SG

### ❑ SC-T55SG

ショートワイヤーが差し込まれていることを確認します。スピーカー端子のねじをゆるめてケーブルの芯線を差し込み、ねじを締めてください。

接続が終わったら、ショートワイヤーがすべての端子（+と+、−と−）に確実に接続されているか確認をしてください。

**1** スピーカーケーブル先端の被覆をはずし、指でしっかりよじる。

**2** 端子を左に回してゆるめ、接続コードをスピーカー端子の穴に差し込む。

**3** 端子を右に回して締め付け、芯線部分が穴からはみ出ていないか確認する。

接続が終わったら、スピーカーケーブルを軽く引っ張り、確実に接続されているか確認をしてください。

**ご注意**

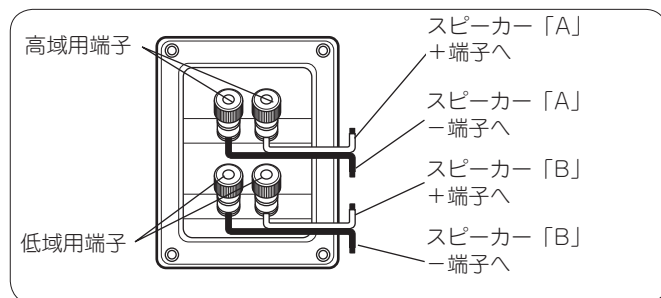
スピーカーケーブルの芯線どうしを接触させないでください。アンプの回路がショートし、故障の原因となります。

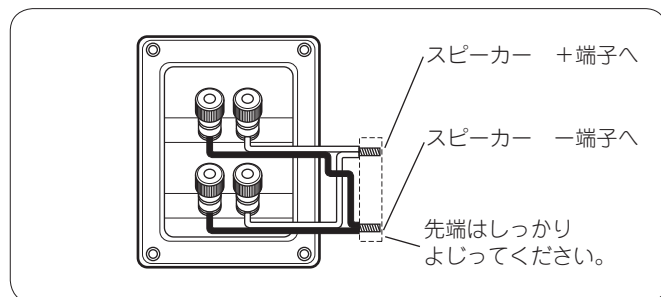
## バイワイヤリング接続のしかた（SC-T55SG のみ）

SC-T55SG の入力端子および回路は、高域用（上段）と低域用（下段）が分離独立しているバイワイヤリング接続対応方式です。そのため、高域と低域のレベル差から生じる音声信号の干渉を受けることなく、より高音質な再生をお楽しみいただくことができます。

**※本機 1 台につき 2 本の接続コードをご用意ください。**
**※すべての端子をゆるめ、＋、－側のショートワイヤーをはずします。**

### ❏ スピーカー出力を 2 系統（A ＋ B）持つアンプとの接続

スピーカー出力切り替えスイッチを「A ＋ B」にします。

### ❏ スピーカー出力が 1 系統のみのアンプとの接続

出力が 2 系統あっても、A と B を同時に出力できないアンプや、2 つの系統が直列接続になるアンプには、この方法で接続してください。

- バイワイヤリングでご使用の場合も、本機のインピーダンスは変わりません。
- さらに発展した楽しみかたとして、アンプを 2 台お持ちの場合には、バイアンプ駆動ができます。その場合は、2 台のアンプの出力レベルを同じにしてください。

**ご注意**

アンプの出力レベルが異なると、高音または低音のみが強調され、最良の音質バランスが得られない場合があります。

# サランネットのはずしかた

- スピーカー前面のサランネットは、取り外すことができます。
- 取り外すときは、サランネットの両側を持って手前に引いてください。
- 取り付けるときは、サランネットの突起部とキャビネットの穴部を合わせて押し込んでください。

# 保証とサービスについて

1 この商品には保証書が添付されております。
保証書は所定事項をお買い上げの販売店で記入してお渡し致しますので、記載内容をご確認のうえ大切に保存してください。

2 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。
万一故障した場合には、保証書の記載内容により、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口が修理を申し受けます。
但し、保証期間内でも保証書が添付されない場合は、有料修理となりますので、ご注意ください。
詳しくは、保証書をご覧ください。

※ 修理相談窓口については、付属品『製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表』をご参照ください。

3 保証期間後の修理については、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。

4 本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

5 お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

6 この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

7 保証および修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。

※ 弊社製品のお問い合わせについては、お客様相談センターにご連絡ください。

詳しくは、付属品『製品のご相談と修理・サービス窓口一覧表』をご参照ください。

# 主な仕様

### ❏ SC-A55SG

| | |
|---|---|
| **形式：** | 2 ウェイ・2 スピーカー<br>バスレフ型、ブックシェルフ型、防磁設計 |
| **再生周波数域：** | 45Hz ～ 60kHz |
| **入力インピーダンス：** | 6 Ω |
| **最大許容入力：** | 80W（JEITA）、120W（PEAK） |
| **平均出力音圧レベル：** | 84dB（1W・1m） |
| **クロスオーバー周波数：** | 2kHz |
| **スピーカーユニット：** | ウーハー（13cm コーン形× 1）<br>ツィーター（2.5cm ソフトドーム形× 1） |
| **寸法：** | 182（幅）× 270（高さ）× 172（奥行き）mm |
| **質量：** | 3.7kg |

### ❏ SC-C55SG

| | |
|---|---|
| **形式：** | 2 ウェイ・5 スピーカー<br>バスレフ型、防磁設計 |
| **再生周波数域：** | 50Hz ～ 60kHz |
| **入力インピーダンス：** | 6 Ω |
| **最大許容入力：** | 100W（JEITA）、200W（PEAK） |
| **平均出力音圧レベル：** | 86dB（1W・1m） |
| **クロスオーバー周波数：** | 2kHz |
| **スピーカーユニット：** | ウーハー（8cm コーン形× 4）<br>ツィーター（2.5cm ソフトドーム形× 1） |
| **寸法：** | 500（幅）× 100（高さ）× 199（奥行き）mm（フット未使用時）<br>500（幅）× 131（高さ）× 207（奥行き）mm（フット使用時） |
| **質量：** | 4.1kg |

### ❏ SC-T55SG

| | |
|---|---|
| **形式：** | 2 ウェイ・3 スピーカー<br>バスレフ型、フロア型、防磁設計 |
| **再生周波数域：** | 30Hz ～ 60kHz |
| **入力インピーダンス：** | 6 Ω |
| **最大許容入力：** | 100W（JEITA）、200W（PEAK） |
| **平均出力音圧レベル：** | 87dB（1W・1m） |
| **クロスオーバー周波数：** | 2kHz |
| **スピーカーユニット：** | ウーハー（13cm コーン形× 2）<br>ツィーター（2.5cm ソフトドーム形× 1） |
| **寸法：** | 242（幅）× 982（高さ）× 311（奥行き）mm |
| **質量：** | 16.0kg |

※ JEITA：（社）電子情報技術産業協会が制定した規格です。

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

# DENON

## デノンお客様相談センター

☎ 044-670-5555

**【電話番号はお間違えのないようにおかけください。】**

受付時間　9：30 ～ 12：00、12：45 ～ 17：30
（当社休日および祝日を除く、月～金曜日）

〒210-8569　神奈川県川崎市川崎区日進町 2 番地 1　D&M ビル 3F

故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先（サービスセンター）については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。

http://denon.jp/jp/support/pages/servicecenter.aspx

**後日のために記入しておいてください。**

| 購入店名： | 電話（　　-　　-　　） |
| --- | --- |
| ご購入年月日：　　　年　　月　　日 | |

株式会社 ディーアンドエムホールディングス

Printed in China　5411 10012 102D